



Nature News

撮影：2024年1月19日 網張の森



サワグルミ (クルミ科) の葉痕 (左) と冬芽 (右)



葉芽 (展開すると葉になる冬芽) が4つもありました!

葉芽が2つ。
スタンダードタイプ

オオカメノキ (スイカズラ科) の冬芽



トウホクノウサギのフン



ニホンモモンガのフン



ニホンモモンガ (リス科)
ムササビと同様に夜行性の小型滑空リス。夜行性ですが山地では昼間でも活動する姿を見かけます。フンは1粒が大きくても8mmほどです。

参考・画像：哺乳類のフィールドサイン 文一総合出版



トーテムポール?

キノコ発見!



迫力のある木や
個性的な木を探
しながら歩くの
も楽しいです。



ブナの幹についているモザイク模様は、ブナ本来のものではなく地衣類という生きものが付着したものです。ユニークな模様にも注目してみてください。

森の様子や散策コースについてお気軽にスタッフにお声がけ下さい。
スノーシューを履いて森を歩いてみませんか?

